

事業名：牧之原市図書館協議会

業務名：図書館業務

1	予算	事業名	図書館総務費		款	10	項	5	目	3	事業	5
	事業予算額	123,000	執行額	98,000	執行率	79%						
	項目	金額	項目	金額	項目	金額						
	委員等報酬	98,000										
	補助金				補助率	%						
2	関連法規・要項・要領・計画・プラン等		図書館法・図書館の設置及び運営上の望ましい基準 牧之原市立図書館条例・牧之原市立図書館条例施行規則									

3 事業目的

図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。(図書館法第14条)

今後、本市立図書館の機能やサービスの充実を図る施策等を実施していくにあたり、図書館が策定する方針や計画等について意見を求める。

4 事業内容(実績)

(1) 図書館協議会

① 新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議を中止し、資料のみ送付(5月)

- 【内容】
- ・牧之原市立図書館の概要
 - ・令和2年度図書館スケジュール(案)
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための図書館対応について

② 第1回 8月4日 14:00～

- 【内容】
- ・ミルキーウェイクエアにおける図書交流館の整備について
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止対応について
 - ・図書館整備スケジュールについて

③ 第2回 9月18日 14:00～

- 【内容】
- ・開館準備等に伴う休館について
 - ・(仮称)牧之原市立図書交流館の愛称募集について
 - ・図書寄贈の募集及び受入について
 - ・図書館協議会委員の公募について
 - ・図書館基本計画の具現化について
 - ・図書ボランティアの受け入れについて

④ 第3回 11月18日 14:00～

- 【内容】
- ・(仮称) 牧之原市立図書交流館の工事進捗について
 - ・図書館オンラインシステム I C 化の検討について
 - ・移動図書館の運行ルート (案) について
 - ・図書館寄贈及び図書館サポーターの募集について
 - ・(仮称) 牧之原市立図書交流館の愛称選定

⑤ 第4回 1月28日 14:00～

- 【内容】
- ・委員委嘱・任命、会長・副会長選出
 - ・図書館概要及び実績について
 - ・整備進捗状況について
 - ・図書館サポーターの活動について
 - ・図書館利用規則等の変更案について

⑥ 第5回 3月25日 13:45～

- 【内容】
- ・開館準備の進捗状況について
 - ・牧之原市立図書館条例施行規則の改正について
 - ・令和3年度図書館事業について

5 成果・課題・次年度改正すべき点等

年度当初、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために会議を中止し、資料送付のみ行った。令和2年度は図書交流館の整備や、図書館オンラインシステムの導入等、大きく図書館サービスの充実を図る時期であったことから、感染予防をしながら会議室での協議や、図書交流館の内覧会を開催した。

令和3年度は図書交流館の開館、榛原図書館、移動図書館の再開を控えており、さらに、今までよりもサービスを拡大していく。このことが利用状況にどう影響を与えるかを注視しつつ、図書館の行うサービスについて自己評価を行い、図書館協議会からも意見をいただく。

6 関連資料等 会議の様子

【第1回】



【第3回】



事業名：相良図書館運営

業務名：図書館業務

1	予算	事業名	相良図書館管理運営費		款	10	項	5	目	3	事業	5
	事業予算額		6,441,000	執行額		6,284,735		執行率		97%		
	項目		金額	項目		金額		項目		金額		
	消耗品費		330,652	図書館書籍購入費		222,739						
	清掃等手数料		16,500									
	図書館運営業務委託料		5,714,844									
	補助金								補助率			
2	関連法規・要項・要領・計画・プラン等		牧之原市図書館条例・牧之原市立図書館条例施行規則 牧之原市立図書館基本計画									

3 事業目的

牧之原市立図書館基本計画を基に、より充実した図書館サービスを提供するため、ハード・ソフト両面での整備を進めていく。

4 事業内容（実績）

※各年度3月31日現在		R2年度	R元年度	30年度	29年度	28年度
開館日数	日	198	308	307	306	307
蔵書冊数	冊	38,754	30,848	30,133	29,263	28,099
来館者数	人	6,006	12,429	14,635	14,849	15,593
貸出冊数	冊	13,739	25,598	30,027	32,095	33,906
図書購入金額	円	222,739	1,437,896	1,370,183	1,426,664	1,427,000
図書購入冊数	冊	※ 7,627	910	889	916	962
寄贈冊数	冊	650	494	285	275	409
廃棄冊数	冊	1,228	778	624	366	249
相互貸借冊数	冊	111	207	261	218	204
夜間返却冊数	冊	329	538	617	224	331
リクエスト・予約数	件	524	842	880	1,102	1,426

令和2年度は11月末より休館

※ 新型コロナウイルス対策交付金を活用

5 成果・課題・次年度改正すべき点等

- ・今年度は新型コロナウイルスの感染予防として、毎年行っているイベントやおはなし会の開催を見送ることとなった。緊急事態宣言下では図書館も臨時休館となったが、自粛期間だからこそ図書館を開けてほしいという声もあり、感染対策と図書館の役割の両立について考えさせられる1年となった。今後のおはなし会の開催についても見直しをした。
- ・新型コロナウイルスの影響で、各幼保でのおはなし会が全て中止になり、新着本紹介ができなくなったので、館内に図書館おすすめ本として表を作成し掲示した。
- ・各小学校でのおはなし会も、中止や縮小したところがあった。萩保6回・地小3回・牧小5回
- ・榛南自動車学校から、清水銀行の「地方創生私募債」の制度を活用し教育支援の一環として、

相良図書館に20万円分の図書の寄贈(90冊)があった。

- ・相良図書館の休館を前に、開館してから34年間の思い出や心に残った本、新しい図書館への希望などを書いてもらい、思い出文庫として掲示した。
- ・新館準備ではサポーター・高校生ボランティアの協力で、館内の全ての本を拭くことができた。その他、ラベル貼りや棚の入れ替え、蔵書点検、館内清掃なども継続的に協力していただき、開館準備作業の大きな力となった。

6 図書交流館の整備

令和元年度に基本設計を行った図書交流館について、令和2年7月より着工し、令和3年2月に市へ引き渡しとなった。相良図書館は、今後閉架書庫として活用する。

【牧之原市立図書交流館】

場 所：牧之原市波津3丁目11番地(ミルキーウェイスクエア内)

面 積：815㎡

収蔵能力：4万冊

座 席 数：80席

設 備：セルフ貸出機、セルフ除菌機、フリーWi-Fi、ブックポスト

特 徴：空き店舗をリノベーションし、その一部を図書施設として活用する。

ワンフロアに民間と公共が境目なく運営をする、静岡県内初の施設。

図書交流館に入ってすぐのフロアを「交流・談話エリア」とし、読書だけでなく雑談や飲み物を楽しむことができるようにする。

民間のオープンスペースを利用(有料)して、イベントや講座の開催を検討。

7 関連資料等

【コロナウイルス対策のカーテン】



【相良図書館思い出文庫】

【つくしの家おはなし会】



【開館準備サポーターの活動】



事業名：子ども読書活動推進（子ども読書・親子読書・学校連携等）

業務名：図書館業務

1	予算	事業名	図書館管理運営費		款	10	項	5	目	3	事業	5
	事業予算額		—	執行額		—		執行率		— %		
	項目		金額	項目		金額		項目		金額		
補助金				—		補助率		— %				
2	関連法規・要項・要領・計画・プラン等		牧之原市子どもの読書活動推進計画									

3 事業目的

子どもの読書活動の推進を図るため、親子での読み聞かせ活動の支援や、子育て支援関係部署・学校との連携を図っていく。

4 事業内容（実績）

(1) 子育て支援センターとの連携

① ブックスタート事業（対象：3～4カ月の乳児とその親）

[場所及び回数] 支援センター相良（い～ら） 3回
支援センター榛原（さざんか） 2回

[内 容] 子どもへの読み聞かせの大切さと図書館のPRを行い、実際の体験を通してその楽しさを感じてもらおう。あわせて、対象児へ絵本を1冊プレゼントして家庭での読み聞かせにつなげてもらう。（有料100円）
令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部は開催を見送り、また、1回あたりの参加者数も5組程度に限定して行った。

※ 例年実施している次の4事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度は開催を見送った。

《子育て支援センターとの連携》

- ・ 図書館へ行こう（対象：3歳未満の幼児とその親）
[内 容] 図書館職員によるおはなし会及び本の紹介・図書館見学
- ・ ちゃちゃっこベビーおはなし会（8ヶ月～11ヶ月）
[内 容] ボランティアと図書館司書によるおはなし会・本の紹介
- ・ ちゃちゃっこキッズおはなし会（1歳～1歳11ヶ月）
[内 容] ボランティアと図書館司書によるおはなし会・本の紹介

《おやこ読書会の活動支援》

- ・ [内 容] おはなし会を通して親子で絵本に親しむとともに、親に読み手を体験してもらい、読み聞かせを行う楽しみを知ってもらう。

(3) 学校図書館との連携

① 学校図書館司書連絡会

[実施回数] 6回

[内 容] 支援員と学校教育課担当、図書館職員、社会教育課担当で情報交換を行う。
また、教職員向けの学校図書館便りを発行し、図書館利用推進を図る。

② 学校図書館支援

[資料貸出] 授業などで使用する本を各校へ団体貸出する。

計 314冊 36回（相良：239冊 26回、榛原：75冊 10回）

[図書館見学] 相良：相良小学校 3回

榛原：実施なし

5 成果・課題・次年度改正すべき点等

- ・令和2年度は学校、子育て支援センター及び図書館がそれぞれ、新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しつつ、規模を縮小しながらの活動となった。
- ・外出を控える人が多い中で家庭で過ごす時間を充実させるためにも、読書活動をさらに推進するべくPRをしていきたい。
- ・子育て支援センターとの連携事業については、令和3年度に開館する図書交流館での開催することも視野に検討していく。
- ・図書交流館の開館や、図書館オンラインシステムの利用状況等を分析し、今後の子ども読書活動推進計画の改定に向けた準備を進めていく。

6 関連資料等

学校図書館支援 学校司書及び学校図書館担当教諭連絡会の様子



事業名：よも一ね！マキノハラ

業務名：図書館業務

1	予算	事業名	図書館管理運営費		款	10	項	5	目	3	事業	5
	事業予算額		164,000	執行額		0		執行率		0%		
	項目		金額	項目		金額		項目		金額		
	講師謝礼		0	講師謝礼(学校組合)		0						
	その他謝礼		0	消耗品費(学校組合)		0						
	補助金					-		補助率		- %		
2	関連法規・要項・要領・計画・プラン等		牧之原市子どもの読書活動推進計画									

3 事業目的

市内で活動する図書ボランティアの連絡会として、読み聞かせ/朝読書/イベント講師/学校図書館整備/移動図書館ひまわり号補助など、図書に関わるすべてのボランティアの取りまとめを行う。ボランティア同士が繋がることにより、「①お互いに情報交換・交流ができる、②研修や講演会に参加する機会を得ることでそれぞれがスキルアップできる」ことを目的とする。

4 事業内容（実績）

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、活動する図書ボランティア、受入先、社会教育課で、読み聞かせをしてよいのかどうか、非常に悩む1年間だった。

主に高齢者施設では、万が一新型コロナウイルスに感染した場合重篤化するリスクが高いと考えられるため、活動に慎重な意見が多かったが、学校等では徐々に受入が再開され、熱心に耳を傾ける様子が見られた。

コロナ禍で読み聞かせ活動を行うにあたり、マスクの着用、演者と聞き手の距離を取る、室内の換気を行う等、基本的な対策をきちんと行ったうえで開催できるよう図書館側からも促していき、近隣市町に比べ盛んである読み聞かせボランティアが、地域からなくなってしまわないよう支援をしていく。

※よも一ね！マキノハラ講演会及び連絡会等は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を取りやめ、年度末に説明会のみ実施。

よも一ね！マキノハラ説明会

[実施日] 3月29日(月) 9:30~11:00

[場所] 図書交流館 いこっと

[参加者] 24名

[内容]

- 説明
 - ・図書館利用者カードの団体登録について
 - ・ボランティア制作の大型紙芝居等の貸出方法について
- 講話(吉住教育委員)
 - ・ボランティア活動の心得
- 質疑応答

令和2年度は、図書交流館の整備、及び図書館オンラインシステムの導入により、絵本や紙芝居を含むすべての資料の貸出を12月1日から新館オープンまで中止した。地域での読み聞かせ活動にも不便をかけてしまうが、今後の機能拡充のため必要な期間であることを説明し、ご理解いただいた。

【R2図書ボランティア活動アンケートより一部抜粋】

思い出に残るエピソード

- ・クイズやなぞなぞは、大きな声で、答えてくれたりと、子ども達の表情も良かったです。
- ・「へっこきよめ」は、「めっちゃ大きいおなら」など、どの子もゲラゲラ、とってもいい表情だったのが印象的です。
- ・2年生の教室で紙芝居をやりました。笑いのシーンでは、子供達も何故か楽しくなって一緒に笑い出しました。
- ・今年度は新型コロナウイルスの影響により、なかなか活動することがむずかしい年となってしまいました。園と相談しながら活動を決めました。

活動の中で気づいた点

- ・会の始まる前に、静かに（みんなが）なると、本がスタートするよという事を、もう一度しっかり伝えておけば良かったなと思いました。
- ・体育館の広い空間で、後ろまで声が届く様におはなしする事に留意した。
- ・寒さ、感染症対策を同時に注意しての開催は困難でした。
- ・相良図書館が使用不可の時に、自分たちで選書し、本を調達することも大変でした。相良図書館の存在が大きなものであったと気づきました。
- ・読み手も楽しく読んでいる事が伝わるのは、声はもちろんそうですが、読み手の目元・口元の表情も大切だったのだと、改めて感じた1年でした。

「よも一ね！マキノハラ」へ期待すること等

- ・作品の練習をしたいと思いますが、なかなか自由に集まれる場所がないため困ります。ボランティアが自由に使える場所があるとありがたいです。
- ・使用する絵本や紙芝居や道具の貸し借りがスムーズに出来る様、期待します。
- ・幼保の読み聞かせで、本の紹介については毎回の図書館の方にやっていただいていたのですが、今年度は自分達がやれるようにしたいと思います。是非、指導・講習（本の紹介）をしていただければ嬉しいです。
- ・なかおまさとしさんの絵本ライブと絵本作家になったお話。（講話）
- ・子ども読書推進のための研修、講演。
- ・よも一ね！マキノハラの継続。
- ・静岡県子ども読書アドバイザーの活用。
- ・おはなし会のプログラム組み立て研修の講師。
- ・他市町のおはなし会の実演。
- ・市内静岡県子どもアドバイザーの組織化
- ・パネルシアターをプロで上演する人を知っています。ワークショップもやっている所以紹介できます。

5 成果・課題・次年度改正すべき点等

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会等すべて中止となってしまった。今後の感染拡大状況や社会情勢を注視しつつ、可能な範囲で開催できるよう検討する。

事業名：榛原図書館運営

業務名：図書館業務

1	予算	事業名	榛原図書館管理運営費		款	10	項	5	目	3	事業	5
	事業予算額		6,079,000	執行額		5,933,495		執行率		97%		
	項目		金額	項目		金額		項目		金額		
	消耗品費		319,714									
	土日開館業務委託		5,285,156									
	図書館書籍		328,625									
	補助金						補助率		%			
2	関連法規・要項・要領・計画・プラン等		牧之原市図書館条例・牧之原市立図書館条例施行規則 牧之原市立図書館基本計画									

3 事業目的

牧之原市立図書館基本計画を基に充実した図書館サービスを提供するため、ハード・ソフト両面での整備を進め、市民の利用増加に努める。

4 事業内容（実績）

※各年度3月31日現在		R2年度	R元年度	30年度	29年度	28年度
開館日数	日	198	309	306	303	306
蔵書冊数	冊	32,176	34,559	34,645	33,310	31,786
来館者数	人	7,048	15,069	16,094	17,331	16,706
貸出冊数	冊	17,543	32,485	32,085	35,274	37,576
図書購入金額	円	1,414,738	1,698,482	1,426,928	1,426,895	1,426,948
図書購入冊数	冊	918	1,132	995	942	1,068
寄贈冊数	冊	276	337	277	224	440
廃棄冊数	冊	1315	1,805	322	29	78
相互貸借冊数	冊	206	387	321	436	405
夜間返却冊数	冊	450	915	1,119	1,417	1,280
リクエスト・予約数	件	258	550	766	680	1,245

※令和2年度は11月末より休館

5 成果・課題・次年度改正すべき点等

- 今年度は新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、毎年行っているイベントやおはなし会の開催を見送った。緊急事態宣言下では図書館も臨時休館となったが、自粛期間だからこそ図書館を開けてほしいという声もあり、感染防止対策と図書館の役割の両立について考えさせられる1年となった。
- 図書館の感染防止対策としては、以下のことを行なった。
 - ①カウンターに、飛沫感染予防のビニールカーテンを設置する。
 - ②返却された本は、一度クリーナーやアルコールで拭いてから棚に戻す。
 - ③長時間の滞在の禁止。
 - ④閲覧席の席数を減らし、対面にならないよう席を配置する。
 - ⑤利用者にマスクの着用と手指の消毒を呼びかける。

⑥感染症に関する本のコーナーを作る。

⑦窓を開けて換気をする。

- ・人が集まるイベントは開催できなかったため、ステイホーム中にできることを考え、疫病封じの妖怪の絵を描いてもらうイベントを行った。図書館を訪れる子どもたちに用紙を渡し、家で描いてきてくれた絵を図書館前の廊下に掲示した。
- ・臨時休館中には、館内の壁のペンキを塗るなど、普段はできない作業を行なった。
- ・12月からは新館準備のための休館期間に入ったが、サポーター・高校生ボランティアの協力で、館内の全ての本を拭くことができた。
- ・館内の金属製の棚に木製の目隠しをつけたり、展示用の台を作ることができた。カウンターのパソコンにも同じ材質で囲いを作ったので、館内の雰囲気統一感を出すことができた。
- ・令和3年度は図書館システムがオンライン化するが、榛原図書館の利用者は高齢の方が多いので、今までと変わったことで不安を感じることをのないよう心掛けていきたい。

6 関連資料等



図書館の書棚をDIYできれいにしました。



なかよし学級の子どもたちが雑巾を作ってくれたので、図書館の本を拭く時に使わせていただきました。

事業名：移動図書館運営

業務名：図書館業務

1	予算	事業名	移動図書館管理運営費		款	10	項	5	目	3	事業	5
	事業予算額		1,992,000	執行額		1,933,506		執行率		97%		
	項目		金額	項目		金額		項目		金額		
	消耗品費		266,319	移動図書館運行委託		1,478,400						
	備品修繕料		38,681	図書館書籍購入費		74,206						
	自動車点検料		75,900									
	補助金								補助率		%	
2	関連法規・要項・要領・計画・プラン等		牧之原市図書館条例・牧之原市立図書館条例施行規則 牧之原市立図書館基本計画									

3 事業目的

図書館に足を運ぶことができない市民に読書の機会をつくり、利用者のニーズにあった図書館運営を行うことにより、市民の読書推進に努める。

4 事業内容（実績）

各年度 3月31日現在		R2年度	R元年度	30年度	29年度	28年度
開館日数	日	62	96	96	96	96
蔵書冊数	冊	9,304	9880	9,659	9,389	9,133
来館者数	人	1,932	3,544	3,721	3,483	4,228
貸出冊数	冊	3838	7,242	7,577	7,459	8,692
図書購入金額	円	330,000	326,931	269,963	269,950	269,981
図書購入冊数	冊	241	237	225	212	222
寄贈冊数（一般）	冊	82	46	72	53	8
廃棄冊数	冊	481	58	0	0	21
積載図書	冊	3,165	3,165	3,305	3,223	3,206
巡回ステーション数	冊	53	53	53	53	53
リクエスト・予約数	件	24	84	118	133	158

※令和2年度は貸出を行う巡回は11月末まで

- (1) 巡回した小学校のお昼の放送で、移動図書館及び読書週間等のPRを行った。
- (2) ひまわり号おはなし隊の実施
 - ① 開催日 6月18日（木） 相良小学校図書館見学 ひまわり号PR
8月2日（日） ミルキーウェイ スクエア プレオープンイベント
12月28日（月） 相良中学校「本のクリーニング大作戦」
 - ② 内容 ・相良小学校3年生相良図書館見学 移動図書館PR
・図書交流館予定地のプレオープンイベントにて移動図書館PR
・相良中学校ボランティアによる本の清掃・除菌・汚れ等の確認作業
 - ③ 参加数 (6/18(木)生徒数24人・8/2(日) ・相良中学校約200人

5 成果・課題・次年度改正すべき点等

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月28・30日の巡回は中止となった。
- ・老人介護施設は、4施設中2施設が4月から巡回を中止、1施設は職員の検温を行った。
- ・新型コロナウイルスの対策として、移動図書館では、職員のマスク着用と車内のアルコール消毒で対応した。
- ・図書交流館のオープンに伴うオンラインシステム導入により、移動図書館の貸出は11月で終了し、12月は返却本の回収のために巡回した。
- ・次年度は利用状況等を考慮し、巡回の時間やステーション数の調整を行う。

6 関連資料等

(1) 移動図書館ひまわり号詳細

- | | |
|--------------|-------------------------|
| ① 移動図書館 | ひまわり号 (2代目：平成23年2月更新導入) |
| ② 移動図書館運行日 | 毎週火曜日・水曜日(祭日の場合、木曜日) |
| ③ 移動図書館運行コース | 8コース |
| ④ ステーション数 | 53箇所 |

【ミルクウェイスクエア プレオープンイベント】



【相良中学校生徒会による「本のクリーニング大作戦」】



事業名：図書館整備事業

業務名：図書館業務

1	予算	事業名	図書館整備事業費		款	10	項	5	目	3	事業	6
			図書館整備事業費（繰越明許分）								事業	9
	事業予算額	11,300,000	執行額	10,561,650	執行率		93.4%					
		176,000,000		154,072,523			87.5%					
	項目	金額	項目	金額	項目		金額					
	賞品・記念品等	30,000	監理業務委託料	7,810,000	工事請負費		154,072,523					
	消耗品費	1,070,000	基本設計業務委託料	165,000								
移転運搬料	486,750	備品購入費	999,900									
補助金	地方創生拠点整備交付金（繰越明許分） 文化会館等建設基金繰入金（繰越明許分） 一般補助施設整備等事業（繰越明許分） 前年度繰越金（繰越明許分）				補助率		100%					
2	関連法規・要項・要領・計画・プラン等		牧之原市図書館条例・牧之原市立図書館条例施行規則 牧之原市立図書館基本計画									

3 事業目的

牧之原市立図書館基本計画を基に、より充実した図書館サービスを提供するため、ハード・ソフト両面での整備を進めていく。

4 事業内容（実績）

【図書交流館の整備】

民間施設の空き店舗を活用した図書交流館は、令和2年7月より着工し、令和3年2月に完成した。4月17日のオープン初日には開館式を挙行し、開館を心待ちにしていた利用者が大勢来館した。相良図書館は、今後閉架書庫として活用する。

【牧之原市立図書交流館「いこっと」】

場 所：牧之原市波津3丁目11番地（ミルキーウェイスクエア内）

面 積：815㎡

収蔵能力：4万冊

座 席 数：80席

設 備：セルフ貸出機、セルフ除菌機、フリーWi-Fi、ブックポスト

特 徴：空き店舗をリノベーションし、その一部を図書施設として活用する。

ワンフロアに民間と公共が境目なく運営をする、静岡県内初の施設。

図書交流館に入ってすぐのフロアを「交流・談話エリア」とし、読書だけでなく雑談や飲み物を楽しむことができるようにする。

民間のオープンスペースを利用（有料）して、イベントや講座の開催を検討。

5 成果・課題・次年度改正すべき点等

民間施設と境目なくワンフロアで繋がっている利点を、どう活用していくかが今後の課題となる。

6 関連資料等

【図書交流館「いこっと」開館式】



事業名：図書館感染対策事業

業務名：図書館業務

1	予算	事業名	図書館感染対策事業費	款	10	項	5	目	3	事業	7
	事業予算額	30,843,000	執行額	30,803,589	執行率			99%			
	項目	金額	項目	金額	項目			金額			
	備品購入費	30,803,589									
	補助金				補助率						
2	関連法規・要項・要領・計画・プラン等		牧之原市立図書館基本計画								

3 事業目的

セルフ貸出システム等を導入することにより、受付処理などの接触を回避させることで、コロナの感染拡大を抑制し、図書館の利用率を上げる。また、在宅で過ごす時間を少しでも有意義に過ごしてもらい外出抑制に繋げるため、図書館の蔵書を増やすことを目的とする。

4 事業内容（実績）

- (1) 施設用備品購入 14,278,660 円
- ＜内訳＞
- 図書セルフ貸出システム一式 12,331,000 円
 - ブックポスト 2台 1,149,500 円
 - 除菌BOX 2台 536,800 円
 - 飛沫防止パネル等 261,360 円
- (2) 図書館書籍購入 8,319 冊 16,260,929 円
- ＜内訳＞
- 図書交流館 7,483 冊
 - 榛原図書館 659 冊
 - 移動図書館 177 冊
- (3) 医療器具購入
- 非接触検温機 1台 264,000 円

5 成果・課題・次年度改正すべき点等

・各図書館の蔵書数が増えたことで、図書館の利用率が上がり、外出が抑制されると思われる。また、セルフ貸出システム等を導入したことにより、コロナの感染拡大の抑制に繋げることができる。さらに、受付処理時間が短縮され、職員が他の図書事務に専念することができるため、今まで以上に充実した図書館として機能することが期待できる。

事業名：雑誌スポンサー制度

業務名：図書館業務

1	予算	事業名	図書館管理運営費		款	10	項	5	目	3	事業	5
	事業予算額		—	執行額		—	執行率			—	%	
	項目		金額	項目		金額	項目			金額		
	補助金			—		補助率			—	%		
2	関連法規・要項・要領・計画・プラン等		牧之原市図書館雑誌スポンサー広告掲載取扱要領									

3 事業目的

図書館の雑誌コーナーを活用し、民間企業との協働により、新たな図書館資料の確保及び図書館サービスの充実を図る。また、制度活用による民間企業の社会貢献や広告による地域活性化を図る。

4 事業内容（実績） 令和2年度 雑誌スポンサー申込状況

	スポンサー	開始月	雑誌の名称	刊行形態	単価	年間購読料	提供先		発注先
					※単価の変動あり		相良	榛原	
1	中部日本トラベル株式会社	H24.10～	旅の手帖	月刊	596		○	○	布施書店
2	トシズ	H31.1～	kodomoe(コドモエ)	隔月(6回)	690	4,260	○	—	布施書店
		H25.1～	こどものくに(ひまわり版)	月刊	380	4,758	—	○	布施書店
3	株式会社 小栗農園	H26.1～	こどものとも	月刊	440		○	—	布施書店
4	多目的スペース凛・百花春	H26.10～	クーヨン	月刊	880	10,560	—	○	クレヨンハウス
		H27.5～			880	10,560	○	—	
5	藤浦工業株式会社	H26.12～	オレンジページ	月2回	500		—	○	布施書店
		H27.1～	ESSSE	月刊	597		—	○	布施書店
6	まきのはらし図書館友の会	H27.1～	かがくのとも	月刊	440	5,280	○	—	布施書店
			かぞくのじかん	季刊(4回)	840	3,320	○	—	布施書店
			こどものとも(年中向き)	月刊	440	5,280	—	○	布施書店
7	Kiddy CAT英語教室 グリーンフィールド 牧之原教室	H27.7～	この本読んで!	隔月(4回)	1,100		—	○	布施書店

※令和2年12月から図書館が休館するのにあたり、一部雑誌でスポンサーを休止するものあり
令和2年度実績

スポンサー数 7社 雑誌タイトル数 13タイトル 年間購入相当額 69,670円

5 成果・課題・次年度改正すべき点等

- 雑誌提供機関を、任意の始めた時から1年間(12カ月)としていたが、スポンサーごとに時期がまちまちで、スポンサーと図書館の間に入る書店の手続きも煩雑となることから、要領を改定し、年度ごとで一旦区切り、4月からの1年間とした。
- 令和3年4月に開館する図書交流館では、雑誌架を今までより大幅に拡張し、約100タイトル収蔵できるようになる。雑誌スポンサー制度を多くの企業、団体に周知し、協賛していただけるよう推進していく。

